



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 市光工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7244 URL <http://www.ichikoh.com/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) ヴィラット クリストフ  
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画室長 (氏名) 高森 正樹 (TEL) 0463-96-1442  
 四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	30,643	△21.0	1,503	△48.9	1,513	△48.7	802	△63.6
2023年12月期第1四半期	38,809	22.1	2,942	228.4	2,951	101.9	2,202	67.5

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 1,725百万円(△34.4%) 2023年12月期第1四半期 2,630百万円(7.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	8.35	—
2023年12月期第1四半期	22.92	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	125,977	65,927	51.8
2023年12月期	129,417	64,730	49.5

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 65,201百万円 2023年12月期 64,038百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	5.50	—	5.50	11.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

連結業績予想に関する序文

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	64,300	△15.1	3,000	△20.6	3,500	△7.5	2,200	△12.7	22.88
通期	129,000	△11.6	6,700	△9.7	7,500	△7.7	5,000	△36.2	52.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 1 Q	96,334,226株	2023年12月期	96,334,226株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	180,992株	2023年12月期	180,942株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 1 Q	96,153,271株	2023年12月期 1 Q	96,112,974株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、春闘による賃上げ率の大幅な上昇と日銀の金融政策正常化があったものの、円安の影響から輸入物価が上昇し個人消費の持ち直しに足踏みが見られました。一方で、企業業績は改善しており、設備投資は持ち直しの動きが顕在化しました。

米国では、インフレ圧力の高まりから金融政策は引き続き引き締め方向ながら、良好な雇用情勢と所得環境の改善により、個人消費は堅調に推移したほか、製造業の生産活動も持ち直し非製造業も良好な状況を維持しました。

アセアンでは、インドネシアの消費は引き続き減速しており、とくに新車販売台数は前年比で減少したほか、また石油・ガス等の資源輸出額も前年比減少に転じました。マレーシアは内需は堅調であるものの、中国向け輸出の低迷が輸出全体を押し下げて外需が弱い状況が続きました。タイは輸出が増加しましたが伸び率は低位にとどまったほか、内需についても新車販売台数が前年比で減少するなど個人消費も盛り上がりを欠く状況となりました。

このような環境の下、当第1四半期連結累計期間における自動車生産台数は、主力の国内では車両認証問題の影響などから前年同期比で減少となったほか、アセアン全体でも減少となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間では、当社売上高と自動車生産台数の増減率の前年同期比較では、アセアンは市場を上回った一方で、ミラー事業売却の影響もあって日本国内は市場を下回り、日本国内とアセアンの合計でも市場の成長率を下回りました。その結果、売上高は30,643百万円(前年同期比21.0%減)となり、減収による利益の減少影響などから、営業利益は1,503百万円(前年同期比48.9%減)、経常利益は1,513百万円(前年同期比48.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は802百万円(前年同期比63.6%減)と、減収減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 自動車部品事業

アセアンの売上高は自動車生産台数の増減率を上回ったものの、主力の日本国内の売上高がミラー事業売却の影響もあって自動車生産台数の増減率を下回る水準となったことなどから、売上高は28,652百万円(前年同期比22.3%減)、営業利益は1,419百万円(前年同期比50.4%減)となりました。

#### ② 用品事業

用品事業におきましては、仕入価格の上昇に対応した値上げの効果などから、売上高は2,428百万円(前年同期比2.6%増)となり、増収による利益率の改善や経費削減効果などから営業利益は93百万円(前年同期比14.4%増)と増収増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は125,977百万円となり、前連結会計年度末比で3,439百万円の減少となりました。主に流動資産が全体で3,893百万円減少したことによるもので、固定資産は全体でほぼ横ばいの453百万円の増加となりました。

流動資産の増減は、現金及び預金が1,436百万円、棚卸資産が全体1,458百万円、それぞれ増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,862百万円、短期貸付金が4,648百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

負債は60,050百万円となり、前連結会計年度末比で4,635百万円の減少となりました。主に流動負債が全体で4,761百万円減少したことによるもので、固定負債は全体でほぼ横ばいの126百万円の増加となりました。

流動負債の増減は、賞与引当金が800百万円増加した一方で、支払手形および買掛金が809百万円、電子記録債務が937百万円、1年以内返済予定の長期借入金が920百万円、未払法人税等が971百万円、その他の流動負債が1,823百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産は65,927百万円となり、前連結会計年度末比で1,196百万円の増加となりました。配当金の支払が528百万円あるものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上が802百万円あることや、為替変動による影響を主因としてその他の包括利益が全体で889百万円増加したことなどによるものであります。

(百万円)

	2023年12月期 (当連結会計年度)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)	増減
資産の部			
流動資産	67,337	63,444	△3,893
固定資産			
有形固定資産	39,701	39,285	△415
無形固定資産	123	102	△20
投資その他の資産	22,255	23,144	889
固定資産合計	62,079	62,533	453
資産合計	129,417	125,977	△3,439
負債及び純資産の部			
流動負債	53,910	49,148	△4,761
固定負債	10,775	10,901	126
負債合計	64,686	60,050	△4,635
純資産	64,730	65,927	1,196
負債純資産合計	129,417	125,977	△3,439

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期通期の業績予想につきましては、2024年2月14日に公表したもののから修正はございません。

また、連結子会社PIAA株式会社の株式譲渡に伴う売上の減少や売却益を含む利益の増減が見込まれますが、関連する諸費用が未確定であることなどから、今回の業績予想に織り込んでおりません。金額が明確になり次第、必要があれば業績予想を修正をいたします。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報並びに合理的であると判断する一定の情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により異なる結果となる可能性がありますので、ご承知おきください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,937	10,373
受取手形及び売掛金	24,401	22,538
電子記録債権	379	256
商品及び製品	4,172	4,715
仕掛品	782	1,375
原材料及び貯蔵品	4,427	4,748
短期貸付金	21,648	17,000
その他	2,671	2,510
貸倒引当金	△82	△74
流動資産合計	67,337	63,444
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,803	10,687
機械装置及び運搬具（純額）	17,337	17,105
工具、器具及び備品（純額）	2,271	2,909
土地	2,302	2,502
リース資産（純額）	3,383	3,329
建設仮勘定	3,602	2,752
有形固定資産合計	39,701	39,285
無形固定資産		
その他	123	102
無形固定資産合計	123	102
投資その他の資産		
投資有価証券	2,958	3,259
長期貸付金	737	771
繰延税金資産	4,804	4,576
その他	13,757	14,540
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	22,255	23,144
固定資産合計	62,079	62,533
資産合計	129,417	125,977

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,724	14,915
電子記録債務	16,956	16,018
短期借入金	1,150	800
1年内返済予定の長期借入金	920	—
リース債務	640	676
未払法人税等	1,376	404
未払費用	5,480	5,654
賞与引当金	910	1,711
役員賞与引当金	25	39
製品保証引当金	1,764	1,790
その他	8,961	7,138
流動負債合計	53,910	49,148
固定負債		
リース債務	3,257	3,142
退職給付に係る負債	7,296	7,340
資産除去債務	26	26
その他	195	391
固定負債合計	10,775	10,901
負債合計	64,686	60,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,996	8,996
資本剰余金	2,515	2,515
利益剰余金	51,536	51,810
自己株式	△55	△55
株主資本合計	62,993	63,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89	111
為替換算調整勘定	2,014	2,817
退職給付に係る調整累計額	△1,058	△994
その他の包括利益累計額合計	1,044	1,934
非支配株主持分	692	725
純資産合計	64,730	65,927
負債純資産合計	129,417	125,977



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	38,809	30,643
売上原価	30,871	25,037
売上総利益	7,938	5,606
販売費及び一般管理費	4,996	4,103
営業利益	2,942	1,503
営業外収益		
受取利息	32	6
受取配当金	0	0
持分法による投資利益	55	266
その他	11	13
営業外収益合計	100	286
営業外費用		
支払利息	24	51
支払手数料	2	1
為替差損	51	219
その他	13	2
営業外費用合計	91	275
経常利益	2,951	1,513
特別利益		
固定資産処分益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産処分損	73	34
事業構造改善費用	39	23
特別損失合計	113	58
税金等調整前四半期純利益	2,838	1,455
法人税等	613	646
四半期純利益	2,224	809
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,202	802

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	2,224	809
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	21
為替換算調整勘定	182	124
退職給付に係る調整額	37	64
持分法適用会社に対する持分相当額	185	705
その他の包括利益合計	405	916
四半期包括利益	2,630	1,725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,600	1,691
非支配株主に係る四半期包括利益	29	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	自動車部品	用品	
売上高			
国内	25,926	1,719	27,645
海外	10,954	210	11,164
顧客との契約から生じる収益	36,880	1,929	38,809
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	36,880	1,929	38,809
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	437	437
計	36,880	2,366	39,247
セグメント利益	2,864	81	2,945

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,945
セグメント間取引消去	△3
四半期連結損益計算書の営業利益	2,942

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	自動車部品	用品	
売上高			
国内	20,433	1,821	22,255
海外	8,218	169	8,388
顧客との契約から生じる収益	28,652	1,990	30,643
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	28,652	1,990	30,643
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	437	437
計	28,652	2,428	31,081
セグメント利益	1,419	93	1,513

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,513
セグメント間取引消去	△10
四半期連結損益計算書の営業利益	1,503

## (重要な後発事象)

当社は、2024年4月22日開催の取締役会において、株式報酬として新株式の発行を行うことについて決議し、以下のとおり実施しました。

## 1. 発行の概要

(1) 払込期日	2024年5月20日
(2) 発行する株式の種類及び数	当社普通株式 28,935株
(3) 割当方法	当社普通株式を割り当てる方法
(4) 発行価格	1株につき495円
(5) 発行総額	14,322,825円
(6) 株式の割当ての対象者及びその人数並びに割り当てる株式の数	当社の取締役(独立社外取締役2名を含みます。)6名 19,381株 執行役員3名 9,554株
(7) 増加する資本金の額	7,161,413円
(8) 増加する資本準備金の額	7,161,412円

## 2. 発行の目的及び理由

当社は、2020年3月26日開催の第90回定時株主総会において、中長期的な業績に連動した報酬制度を導入することにより、当社の取締役及び執行役員(以下「取締役等」といいます。)に当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えることを目的として、取締役等を対象とする報酬制度として、事後交付型株式報酬の付与(以下「本制度」といいます。)を導入することを、ご承認いただいております。

本制度に基づき、2021年4月25日の取締役会において、基準交付株式数の総数を53,017株と決定し、業績評価期間終了後の本日の取締役会において、業績条件交付、貢献条件交付率及び報酬の支給条件を確認し、最終交付株式数の総数を28,935株と決定し、自己株式の処分とはせず、新株式の発行により支給することとしました。